



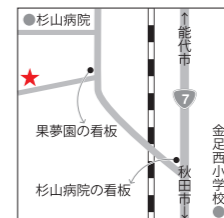
泊まる

◀1日1組限定の宿だが、寝室は2部屋ある。写真はフローリングの部屋。隣室には2段ベッドが2組ある寝室。家族でゆったりと使える。6名までの収容となっているので、2家族やグループでの利用もできる。

▼宿泊棟の前には果樹園が広がっている。梨畑を一望できるテラスが印象的。一階のリビングルームはゆったりとしている。これら全ての空間が貸切のようにゆったりと使える農家民宿というのは大変に珍しい。



◀2.5ヘクタールの果樹園には、リンゴ、和梨、洋梨、ブドウなど多種多様な果樹が植えられている。8月下旬からは梨の収穫が始まる。



## ファーム・イン 果夢園

〒990-0225 秋田県大館市北野藤曲小道添74  
☎090-2025-2192  
◎1泊2食付/6,500円 ◎1泊朝食付/5,500円  
※1組限定2名様から(～6名様まで) ※予約制



▲父親の耕悦さんは、書道家「耕峰」としても知られていた。その作品を展示するギャラリーも兼ねた2階にある30畳の部屋は庄巻。美果子さん自身も小学校1年の時から菅原白峰先生の教室で書道を習い、現在では書道教室を主宰する書道家でもある。

▼2階の踊り場は広々としている。作品を展示していて、談話室としても使える。農家民宿という従来のイメージを一新させるおしゃれな雰囲気がこの宿の特長だ。



▲朝食はシンプルだが、素朴な味わいが美味。



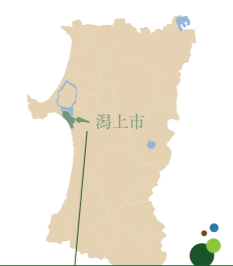
ルであったのかも知れない。「生産者の顔が見える商品を作りたい。それが消費者を安心させ、関心を抱かせるきっかけとなれば」との想いを込め、美果子さんは情熱的に取り組んできた。四年前程に父・耕悦さんが他界したあとも、県内の農家民宿の先駆者のひとりとして努力を続けている。

農家民宿のイメージを一新させるおしゃれな建物が印象的な果夢園だが、果樹の受粉、摘花、収穫や野菜(菊など露地の花)の収穫など農作業の体験メニューはしっかりと充実している。農家が生産物をどのように慈しんで作っているかを知ることができる。夕食は秋田のごく一般的な家庭料理が基本。目の前の畑で採れたばかりの野菜が食卓にのるといっても、農家民宿ならではの。客室は梨園を正面に見る二階建ての専用棟。農家民宿開業時に建てられたものだが、十年たった今でも新築時の輝きが保たれていて清潔感にあふれている。館内には書画が展示された部屋や談話室などがあり、いろいろな体験に利用できるスペースがあるのも魅力のひとつ。

果実がたわわに実るこれからは最高の季節だが、この宿を訪れたら、きっと何度も足を運びたくなることはまちがいない。



体験



GREEN | Tourism

@AKITA

湯上市

# 楽しもう!!! グリーン・ツーリズム

秋田の  
Vol.5

目の前は果樹園、周りは土と緑にあふれています。子どもたちは元気に走り回って、大人たちはのんびりとくつろいで。館岡さん一家の温かい人柄に触れ、心をとほほくすひとときとなることでしょう。

わたしたちがご案内します!!

左より県北担当/菊江好美さん  
県央担当/山内優子さん  
県南担当/高橋桂子さん



現地特派員が案内する

秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会

たわわに実る果樹の収穫  
初めての農作業体験に  
思わず笑顔がこぼれる

秋田市に隣接する湯上市の西部は、県内有数の三本の砂丘群が連なる果樹の栽培に適した、古くから果樹栽培が盛んな地域である。

果夢園の代表である館岡美果子さんの生家も百年以上前から続く果樹農家で、和梨や洋梨、りんご、ぶどうなどを栽培する果樹園を営んできた。そうした環境の元で育った美果子さんは、二十代前半までは就農するか迷っていたが、母親のフミ子さんがヨーロッパ農業研修で訪れた農家民宿の話聞き、自分もできるのではないかと思いつき、指導農士の父(耕悦さん)と母の協力を得て、果樹園の手伝いの傍ら農家民宿を開業することになった。それが今から十一年前のことである。

普段食べている果物が、どのように木になっているのかを知らない人は意外に多い。果樹を慈しんで育てる美果子さんの想いと、こうした消費者とのギャップを埋めるものとして、農家民宿は魅力のツ